



「しげき」のある町づくり!

平成30年10月号

〒626-0412 京都府与謝郡伊根町字津母570
電話 090-8827-3858ホームページ <http://hamano-shigeki.net/><http://www.facebook.com/shigeki.hamano/>

継続は絆なり!

Shigeki Hamano



平成30年7月豪雨、台風21号・

北海道胆振東部地震等により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

長らく発行を見合わせていたお詫言を申し上げますが、平成30年10月号から再開させていただきます。

来月の伊根町議会議員選挙に自民党公認候補者として決定・承認いただきました。

今回の選挙で公認の決定を受けたのは「浜野しげき」だけです。

引き続き、党の看板を背負って、当町の発展と議会改革に努めてまいります。

平成27年6月定例議会

◎町施設に公衆無線LAN(Wi-Fi)設置を

問 光回線の整備にあわせ、人の集まる機会が多い町の施設及び避難所、伊根浦地区の散策ポイントに対して積極的に公衆無線LANの整備をおこない、アクセスポイントを設置すべきだ。

答 観光のみならず災害対策などの視点からも整備を急ぐ必要があると考える。整備に当たっては、最初は観光客の多い伊根浦地区をエリアとして優先的に進めていくべく、事業者にも早く町内に光回線を整備してもらえよう要望していく。

▽光回線が整備されました

◎日本遺産登録は

問 地域の風土に根ざし世代を超えて受け継がれている世界に誇るべき伊根の舟屋を更に地域が主体となつて総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信し、地域の活性化を図るため、「日本で最も美しい村」連合の取組とあわせ、当町においても、日本遺産の登録を目指すべきだ。

答 京都府当局とも十分相談・協議し指導を仰ぎ、また学識経験者等の専門家の意見も聞く中で、認定基準に沿った申請が出来るのか、文化庁の認定をいただける可能性があるのか、検討していく。

▽伊根町を含む2市2町が300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊として日本遺産に認定されました

◎職員の町内居住を増やしては

問 職員募集の町内居住枠の新設や空き家を職員住宅として借り上げるなど、職員の町内居住・移住を増やすべきだ。

答 採用試験の町内居住枠の新設は考えていない。賃してもらえ空き家を求めているが、当町の希望に合う住宅は容易に貸してもらえない現状がある。移り住んでほしい、住み続けてほしいと願っている。

◎命の道(大浦から亀山間)整備の現状は

問 大浦から亀山間府道整備について、平成26年9月定例会一般質問以後の進捗状況について、町から府への要望状況やバイパス建設促進協議会等の設置にむけた現状は。

答 地元の総意や熱意ややる気を確認し、その後の対策を提言していく。



平成28年4月 第1回 未来を語るセミナーを開催

平成27年12月定例議会

◎遊漁等における秩序ある海面等利用の確保について

問 漁業を職業としていない人が、営利に関係なくレジャー目的に釣り、潜水などを行う遊漁人口や水上バイク等のマリンレジャーが年々増加している。しかしながら、一部のマナーの悪い方々によって、漁場や漁港利用などをめぐって漁業者や地元住民との間に摩擦が生じている。

町有施設ならびに町が管理する漁港、伊根浦舟屋群における遊漁対策及びミニボート等のマリンレジャー対策を講じるべきだ。

答 釣り客のマナーが悪く、漁業者や地域住民とのトラブルがあることは承知している。全国での対策を参考とし、マナーの悪い人は伊根町では釣りはできないと思わせる何らかの対策・方法を検討する。▽ロックアウトをはじめ対策がスタートしました

◎町内業者育成について

問 町内企業の育成及び地域経済の活性化を図ることは町行政の大きな務めだ。町内事業者と町外事業者を利用した場合は補助率等を変更することや、町内事業者では

請け負えないような公共工事においては、受注企業に対し、優先的に町内業者を下請人として選定するよう指導するなど、町内業者を優先させることで、町内業者の育成や受注機会支援を図るべきだ。

答 町内業者への発注及び下請業者への選定についての協力要請を徹底していく。

◎フィルムコミッションについて

問 映画やテレビドラマ、CMなどのロケ撮影を誘致・支援し、映像化による地域のPR、イメージアップ等を図るため、また、正しい情報を伝えるため「フィルムコミッション」を設置すべきだ。

答 当面は、映画やテレビドラマな



どのロケ等の相談がある場合は、現体制の中で観光協会等とも連携してできる限りの支援を行っていく。

▽観光協会にロケーションサービスが設置されました

平成28年3月定例議会

◎遊漁等における秩序ある海面等利用の確保は

▽結論を出す時期であるが直ぐに結論が出る問題でない

問 釣り禁止エリアや有料区域を設定する予定は。

答 まずは、啓発の仕組みづくりから行っていく。



平成28年10月 台湾政府招聘による
自民党青年局海外研修に近畿を代表して参加。
伊根町へのインバウンド集客を台湾政府等へ要請。

問 整備した駐車場の有料化を検討すべきではないか。

答 伊根地区に整備した駐車場は、順次、実施していく。

▽有料化がスタートしました

◎法定外目的税の進捗状況は

▽難題ではあるが引き続き検討をしていく

問 昨年度の観光協会総会の中で、伊根浦の遊覧船に課する法定外目的税創設についての発言があった。自主財源の乏しい当町にとって、新たな財源確保について検討することは大いに評価する。また、目的税に拘らなくとも企業のCSR活動の観点から、大手ビール会社等が実施されている特定の商品の売上の一部を用途を指定し寄付いくような仕組みも考えられるのではないか。また、目的税でいえば、東京都で実施されている宿泊税も、伊根浦の魅力を高めるとともに、観光の振興を図る施策に要する費用に充てる目的で、近年、先行投資している伊根地区からスタートして、東京都同様一人1泊100円の宿泊税を徴収することも検討できるのではないか。法定外目的税のその後の進捗状況及び検討に至った経過や今後の予定は。

答 最大の事業者からは、概ねの同意をいただき、総務省と協議した

が、更なる検討が必要という協議結果だった。今後も技術上の問題を解決するため、難題ではあるが引き続き検討していくとともに議員提案の方法も検討していく。

問 「京都府北部地域連携都市圏」形成の取組は。

答 5市2町それぞれの個性や強みに一層磨きをかけて、それを繋いでいく。点を線に線を面にその面をまた3次元、4次元に展開し、この地域の交流人口ならぬ対流人口を倍増させ、定住促進、振興、発展を目指してこの連携都市間形成の取組みを7市町で連携して進めていきたい。



平成28年11月 第2回 未来を語るセミナーを開催

平成28年9月定例議会

◎人材確保支援は

▽広域的求人活動を図る

問 町の基幹産業である水産業をはじめ、各産業分野において人材不足問題が深刻化している。

答 雇用の確保と産業の振興を図ることを目的に人口減少が続く当町への就職を促進し、地方への新しい人の流れを促すため、人材不足が顕在化している分野における人材確保を図るべく、事業者への新たな人材確保支援策が必要だ。

問 町内の各産業分野においての人材不足は大きな課題となっていることは認識している。居住場所を含め、地域の声を伺いながら検討していく。また、広域的な求人活動の取り組みを中心に、町内事業者の求人確保を図っていく。

◎ゴミのポイ捨てについて

問 たばこの吸い殻等ゴミのポイ捨ては、遊漁や観光客だけではなく、町全体の課題として取り組むべき問題である。

この地域に誇りをもって生活し、次世代に引き継ぐことはもちろん、この素晴らしい景観を心無い者の空き缶やたばこの吸い殻等のポイ捨てによって汚している恥

ずかしい現状を見るにあたり、ポイ捨てをしない、まちを汚さないということが、「伊根町の美しい景観を守る」一つのテーマとなる。伊根町民の誇りであるという思い、美しい伊根町を後世に守り継いでいくためにも、ゴミのポイ捨て条例の制定やポイ捨て禁止宣言について、検討・実施すべきだ。

答 景観条例や屋外広告物条例の制定等と併せて、伊根町民の精神的バックボーンを明確にするため、「条例」「宣言」などについて検討していく。



平成29年7月 台湾視察メンバーで被災地復興支援へ(宮城県巨理町)

平成29年3月定例議会

◎宿泊税を導入すべきだ

▽自主財源の乏しい当町にとって目的税導入は重要な視点導入を検討したい

問 応益課税の原則の考え方や観光振興策や観光客に対する住民理解の向上、観光振興を図る施策に要する費用に充てる目的で宿泊税を検討すべきだ。

◎公共交通について

問 200円バスの社会実験が9月末で終わる。利用者は増加傾向にあり本格運行を是非とも進めるべきだ。町職員の通勤利用、観光客の更なる誘致を図るとともに地域住民の生活サービスの向上に向けた更なる対策も必要だ。停留所の名称変更や表示板の更新、客貨混載や二次交通の整備等新たな対策が必要だ。

答 民間に対して要望していく。名称変更は協議する。

▽本格運用がスタートしました

◎既存施設の利活用について

問 老朽化・遊休化しつつある施設については生活の利便性や安全性、事前防災の観点等を考慮し、地域のニーズや課題をくみ取りな

平成29年9月
地方創生の先進地視察
(鳥取県八頭町)





平成29年11月 本田太郎衆議院議員誕生！
初登院の日に挨拶へ！（東京都）

◎空き家対策について

問 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき管理不全な状態となった空き家等に対する措置につ

がら活用や解体撤去を図っていくことも重要だ。既存施設を活用した農水産加工や学校給食、配食サービス等の複合食品加工・調理施設等の整備を検討すべきだ。ビジョンがないのであれば、解体・撤去も検討すべきだ。

答 日常的な維持管理コストを削減することもでき、既存建物の構造に縛られることなく更地となったその場所の活用方法を模索することができる。今後の施設の取扱いや解体撤去も視野にいれ、社会情勢や関係機関、地域の意見も踏まえて判断し進めていく。

いて、空き家等審議会の設置や庁内組織体制等、行政代執行に向けた環境整備や一定の基準を満たした空き家の解体補助制度の創設も必要だ。

答 計画を策定し空き家対策総合支援事業に取り組む。

平成29年6月定例議会

◎事故がおきてからでは遅い！
安全な歩行空間の確保が必要だ！！

▽危険な箇所は改善していく

問 伊根町を訪れる方の増加に伴い、通学路等におけるゾーン30の設置や路側帯カラー舗装の実施エリアの拡大、注意喚起のための路面標示をはじめとする法定外表示等の設置や一方通行道路により、安全な歩行空間の確保並びにドライバークへの啓発が急務だと考えるが、危険な箇所は改善していく。規制は地元の同意等合意形成を行い進めて行く必要があるが検証していきたい。

◎有害鳥獣との衝突事故対策が必要だ！

問 野生鳥獣による農作物被害額は、近年200億円前後で推移している状況にあり、被害のうち、全体の7割がシカ、イノシシ、サ

ルによるもので、鳥獣被害は宮農意欲の減退や耕作放棄・離農の増加、さらには森林の下層植生の消失等による土壌流出、希少植物の食害、車両との衝突事故等の産業活動や住民生活への影響など多方面に被害をもたらしており、被害額として数字に表れる以上に当町に深刻な影響を及ぼしている。近年、シカやイノシシとの衝突事故が課題として認識されてきている。衝突事故防止のため、侵入防止柵の設置のほか、予防方法を伝える衝突事故マップの配布等の啓発の取組が必要だ。

答 国府道や市町村道で何度となく衝突事故がある箇所は、侵入防止柵等を実施要望・検討をしていく。マップについては作成しホームページに掲載し広報していく。

◎町長等特別職及び議員の報酬について

問 報酬額は、一時期削減されたが、平成9年度と同額となっており、社会情勢の変化はあるものの20年以上にわたり据置となっている。第三者が審査する町長の諮問機関「特別職報酬等審議会」を定期的に審議開催し、引上、据置、引下について委ねるべきだ。

答 議会の総意を提案いただいた際は審議会を開催する。



平成30年2月 自民党青年局で捕鯨文化を学ぶくじらサミット（和歌山県・三重県）



平成30年3月 西脇隆俊知事誕生！
知事とがっちり握手。

平成29年9月定例議会
◎子育て先進町を目指すための
施策は

問 将来の伊根町を背負う町の宝である子供たちに学習環境の整備を行い、子供たちの健康管理と学力

向上のためにも、学校施設整備の充実重要である。文部科学省の学校環境衛生基準を保ち、学習環境向上を図るためにも早期に全小学校の普通教室への冷房導入を図るべきだ。

答 平成31年度には完了したい。

▽2学期から設置されました

問 生活様式の変化や、下水道の供用開始、住宅改修助成事業の実施に伴い、町内でも洋式トイレの設置が拡大している。小学校においても洋式トイレに変更すべきだ。

答 来年度に整備する。

▽2学期から設置され、他の公共施設でも洋式トイレ化がすすめられます

問 核家族化や過疎化、地域の関わりが薄くなっている中で子育てに余裕をもって取り組める環境づくりが必要である。全国トップレベルの子育て環境である教育費の無償化、医療費助成等にあらわせて、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、より行き届いた支援をすすめる必要がある。そのためにも放課後等に安心安全な遊び及び生活の場を与え健全な育成を図ることを目的に開所されている放課後児童クラブの利用料を軽減・免除し子育て先進町を目指すべきだ。

答 金額的に大きな金額ではないが

他の子育て支援策との効果の比較や重要度等総合的に検討する。

問 町並み散策などの際に利用でき「伊根浦FreeWi-Fi」が整備された。災害発生時の情報伝達手段確保のためにも多数の者が自由に無料で利用することができ「公衆無線LAN」環境のエリア拡大をすすめるべきだ。

答 避難所・避難場所として指定される学校施設については、住民等の避難用、教育用として無線LANの環境を整備する。

問 地域や場所によっては賛同者が行う公衆無線LANの設置費用助成を検討すべきではないか。

答 実施に向けた課題はあるが慎重に検討したい。



平成30年5月 道の駅ホテルの先進地視察
(岐阜県郡上大和町)



平成30年6月
第5回 未来を語るセミナーを開催

平成30年3月定例議会

◎子供は未来を担う宝！複式学級支援を！

問 子供たちに夢と希望を与え、健康で心豊かに育つ環境を整えることが我々の責務だ。

他市町では町単費で非常勤教育職員が採用され複式支援にあたっており、学習内容が異なる場面での単式の授業を行うことにより、知識・技能の習得が効果的に図れるよう、配慮がなされている。また、地域おこし協力隊の制度を活用して、授業・放課後学習等支援を実施している町もある。財源や人材に限られるのであれば、この制度等を活用しても、またICTによる遠隔授業等、指導員の配置や知恵と工夫で複式学級に通う

子供たちの学習指導環境は緩和される。

個人に応じた確かな学力を育み、誰もが学びを通じて喜びと楽しさを実感できる教育環境づくりをすすめるためにも、児童の学力の低下を避け、教師の負担を軽減するなど複式学級を円滑にすすめるために、複式学級への学習指導員の配置等、複式学級児童への教育支援が必要だ。

答 府教育委員会と人事配置等の検討協議を進めている。議員紹介の他市町の教育の充実を図る取り組みも町長部局とも連携を図りながら検討・努力していく。

◎地籍調査事業等の計画について

問 業務の多様化、災害復旧等、人員の確保が厳しい昨今ではあるが、土地取引や公共事業の円滑化、適正な土地利用計画の策定、災害の際の迅速な復旧等、土地に関するあらゆる施策の基礎資料として利用される地籍調査を実施すべきだ。

答 地籍調査の有効性は認識しているが、事業毎に土地の整理をしていきたい。

問 森林環境税の創設に向け、市町村が主体となった森林整備等が円滑に実施されるよう、森林整備の実施に必要な地域の主体的な



平成30年7月 台湾視察メンバーでNHK大河ドラマの
経済効果等を視察（鹿児島県鹿児島市）

問 京都府と調整し策定する。

相次ぐ自然災害に備え、被害を
最小限に留める取り組みとして、
台風等にかかる災害を予知し、「い
つ、誰が、何をするか」を事前
に明確にしておく伊根町版の事前
防災行動計画（タイムライン）を、
住民の安全・安心のために導入す
べきだ。

◎防災・減災対策の強化

取組が求められている。森林吸収
源対策等の推進の一つとして、林
地台帳の整備に取り組むべきだ。
【答】 京都府からは30年度中に方針が
出され市町村は整備しなければなら
ないが、まだ何も示されておら
ず、動向を注視したい。

条例・意見書等

以下の条例・意見書等を発議・と
りまとめ、政治倫理条例以外、全会
一致で採決いただきました。

【平成29年9月定例議会】

・軍事的挑発を繰り返す北朝鮮を非



平成30年10月 中島たけふみ府議とともに
六万部の冠水対策等の府要望箇所を視察



平成30年7月 本田衆議院議員の
被災地視察に同行・説明（本庄上）

◆町への要望受付します！

こうなればいいなといった希
望や要望、あれってどうなった
の？これはどうなる？皆さんが
感じておられる疑問、どんなこ
とでもお気軽にご相談ください。

- 【平成30年9月定例議会】
- ・一般国道178号の強靱化を求め
る意見書
 - ・一般国道178号の強靱化と迂回
路となる府道の整備を求める意見
書
 - ・議会議員政治倫理条例（1名…反
対）



本田衆議院議員へ
クロマグロ資源管理について要望

- 【平成30年3月定例議会】
- ・クロマグロ資源管理に係る対策の
充実を求める意見書

難し、拉致問題の早期解決を求め
る決議について

あらゆるパイプを構築・駆使して京都・伊根町の声を国政・府政へ届けてまいります。

「し」 少子高齢化福祉対策

高齢者や子供たち、若者にやさしいまちづくりをすすめます。

「げ」 地域経済の活性化

農林水産業施策の充実と観光業の活性化による雇用の創出、
地域経済の活性化をすすめます。

「き」 郷土愛

社会基盤環境の整備の促進を図るとともに、伊根地区、朝
妻地区、本庄地区、筒川地区の均衡ある発展、定住できる
まちづくりをすすめます。

伊根町議会議員 浜野しげき事務所

〒626-0412 京都府与謝郡伊根町字津母570
TEL：090-8827-3858 FAX：0772-32-0106
MAIL hamano_s@nifty.com
ホームページ <http://hamano-shigeki.net/>

【後援会入会のお願い】

政治家としてさらに飛躍するために、皆さん一人ひとりの支
えが必要です。
政治活動の中では、良い時もそうでない時もありますが、追
い風でも向かい風でも決してぶれることなく、しっかりと地中
に根を張って太く大きく育っていく木の幹のように、政治家と
して成長していけるように全力で努力してまいります。応援よ
ろしく願いいたします。